

9月定例会

令和3年度決算認定	2
決算特別委員会	4
分科会委員長報告	6
請願	8
北村山高校A I部	9
一般質問	10
私たちのひとこと	20



SAIL ON!!
出航 北村山高校
セーリングチーム

私たちのひとこと

風をつかめ セイル オン SAIL ON!!

北村山高校
セーリングチーム



左から 齋藤 香織さん・齋藤あさひさん(代表)
早坂 響さん・富塚 智哉さん

インタビュー

①ヨットの魅力はなんですか？

うまく風にのることです！
風をよんで、それをどうキャッチで
きるか、どうやったら早く進むかを考



えながら操縦するのはとても難
しいけど、湖面に吹く風をうま
く捕らえた時、すごく早く走れ
る！
やっていて楽しいと感じられ
る瞬間です。それがヨットの魅
力です！

②活動を認定されてどう変わ
りましたか？

北村山高校にはヨットがある!!
ヨット活動として認定され、
北村山高校の魅力が増えたので
良かったと思います。この活動
を通し、もっと沢山の中学生に
北村山高校でヨットが体験でき
る事を知ってもらいたいです。
そしてたくさんの人に徳良湖で
風を感じるヨットの楽しさを知
ってもらいたいです。

③これからの目標は？

広島で行われる2022ハン
ザクラスワールド選手権で少
でも良い結果を残すことです。
ヨットを楽しみながら沢山の
事を知っていくことです。

④100年先の徳良湖への思い

県内外からたくさん観光客
が訪れ100年後は、もとも
つと多くの人々の笑顔であら

る徳良湖でいて欲しい。

⑤それぞれの抱負

(あさひ) 北村山高校のPRを兼
ねて、私たちが今していること
への興味をもってもらい、もっ
と多くの人にヨットの楽しさを
感じてもらいたいです！

(智哉) 私たちの活動が、学校
の魅力アップにもつながり、入
学希望の生徒を増やしたいです
!!

(香織) ヨットや北村山高校を
PRしていきたい！

(響) 私もヨットと北村山高校
をPRしたい！



議会事務局人事

議会事務局の職員が、
10月1日より代わりまし
た。

◎転入

市議会事務局長(定任
応援課長から)
齋藤 健司

◎退職(市議会事務局長)

副市長就任
横 沢 康子

あしがき

地元の北村山高校が
頑張っています！そは
ガール・AI部、そして
セーリングチーム創設
です。熱心な関係者
のご助力をいただいで若
者が出航。みんなで応
援しましょう！議会の
広報プラス市民の声の
広聴に努め、読まれる
議会だよりを目指しま
す。(鈴木 清)

発行責任者

議長 青野 隆一
市議会だより編集委員
委員長 鈴木 清
副委員長 和田 哲
委員 塩原未知子
委員 星川 薫
委員 菅野 喜昭
委員 安井 一義
委員 鈴木由美子

発行/山形県尾花沢市議会
編集/市議会だより編集委員会

令和3年度 一般会計・特別会計をチェック

予算は有効に使われたか!!

総括質疑 11名

手洗い自動水栓化工事

(小関英子)

Q コロナ感染防止対策事業として手洗い自動水栓化工事は市内各小中学校に何ヶ所設置されたか。設置工事は完了になるか。

A 追加分も含めて、福原小12ヶ所、尾花沢小53ヶ所、宮沢小20ヶ所、玉野小27ヶ所、常盤小16ヶ所・福原中37ヶ所、尾花沢中39ヶ所となり、設置完了になる。



人件費とOA関連費

(塩原未知子)

Q コロナ禍で民間ではデジタル化が進んでいるのに対し、人件費が年々増加している要因は。

A 職員数はR元年27人、R2年29人、R3年26人。ラスパイルス指数も徐々に増えているが、他市と比較しても妥当。OA化で新たな経費が増加しているが、今後圧縮できるよう努める。

※ラスパイルス指数は国家公務員の給与を100として、地方公務員の給与水準を示す指数。

一般会計予算の執行率

(伊藤 浩)

Q 一般会計予算の執行率が91・5%となっているが、この実績をどう捉えているのか。

※「おぼく」は国庫補助金1/2、県費1/4、一般財源1/4であるので、実質、約40万円となる。

管理業務委託

(安井一義)

Q 管理業務委託料の内容は。また普通財産区の管理はどのように行われたか。

A 庁舎、エネルギー棟、旧保健センターなどの除雪を含む管理費である。(排雪は含まない。)行政財産の目的を終えたものが普通財産となり、敷地の管理、環境整備をしている。

浄化槽対策事業

(菅野喜昭)

Q 合併浄化槽設置に際し、指定地区(40、50件)を指定し、設置助成しているが、4件

おもたか奨学金基金事業

(鈴木 清)

Q 月1万5千円の就学支援金を借りる人が4名と少ないのはなぜか。周知はどう行っているか。

A 中学3年生に周知している。経済的な理由により高校への就学が困難な者に対し貸し付けている。申請8名に対し審査し、4名決定した。

通学線バス運行

(和田 哲)

Q 新規事業である大石田通学線運行業務委託の実績は。また、市役所が閉庁している時間帯での待合所の安全対策はどうか。

A 令和3年7月から事業を開始し、約9ヶ月間で1万7千901人が利用された。高校生の通学の足として一定の成果があったと捉えている。待合所についても、引き続き状況を見ながら対策の検討をしていきたい。



職員研修事業

(鈴木由美子)

Q コンプライアンス研修を受講した回数と人数が少ない。受講対象者と研修の成果はどうか。

A 各課から1名ずつ受講させたが、他の研修のカリキュラムにコンプライアンス研修も入っている。今後も引き続き研修を開催し、職員への周知に努める。

路線バス運行事業と公共交通再編事業

(星川 薫)

Q 牛房野線バス委託料「おぼく」の経費の実績はどうか。

A 牛房野線の経費は約400万円で、財源は一般財源となっていた。「おぼく」の経費は、事務費を含めて約165万円となっている。

にとどまったのはなぜか。

A この事業は、H14年度から実施してきたものであり、主な理由として、新たに指定地区として申請する地区が少ないためである。

ふるさと大使の宣伝活動を活発に

(大類好彦)

Q ふるさと大使の事業は、名刺のリニューアル・看板設置など8万円ほどとなっている。コロナの影響もあると思うが、もっと宣伝すべきではないか。

A コロナの影響でイベント開催が出来なかった。名刺に花笠の湯・御所乃湯の割引券を付けるなど工夫してPR活動を行っている。

名刺の特典. QR codes for '花笠の湯' and '御所乃湯'. Text: この名刺を下記施設でご提示いただきますと、優待料金をご利用いただけます。(同伴の方も5名様までOK)

ふるさと大使 あべ 美佳. 山形県 尾花沢市. Includes QR code and product images.

ふるさと大使 佐々木 則夫. 山形県 尾花沢市. Includes QR code and product images.

ふるさと大使 太田 渉子. 山形県 尾花沢市. Includes QR code and product images.

ふるさと大使 佐渡ヶ嶽 満宗. 山形県 尾花沢市. Includes QR code and product images.

議長 青野隆一
決算特別委員長 奥山 格
2名は役職の立場上 質疑はできません。
欠席/菅野修一

第1分科会

総務文教

星川 薫 委員長
菅野 喜昭 副委員長

市税の収納

収納率の状況は改善傾向にあるが、引き続き収納率の向上に努められるよう要望。

財産管理

ゼロカーボンシティ宣言をしていることから、公用車両を更新する際は、昨今の社会情勢を鑑み、地球環境に優しい車両の導入を要望。

路線バス運行

路線バス運行事業、公共交通再編事業については、引き続き地域の同意を得ながら計画

的に事業を進められるよう要望。

地域開発

地域おこし協力隊受入れ事業については、一事業に複数人配置するなど定住につながるような事業内容と受入れ体制の整備を要望。



ふるさと暮らし応援事業
業務周知のための広報内容を精査し、更なる定住促進に努められるよう要望。

空き家対策

市民の安心安全を守るため、雪下ろしなどの管理がなされない空き家の所有者に対し、引き続き適正な管理の指導を行うよう要望。

避難所機能強化

土砂災害警戒区域等にお住まいの避難対象者の名簿を、区長及び民生委員に事前に通知し、災害時に役立てられるよう、情報共有に努めるとともに、行政・住民・自主防災会の連携を一層強化し、災害対応にあたられるよう要望。

文化体育施設

施設等修繕費については、生活様式が変化してきている中で、依然として和式トイレが多数を占めていることから、洋式トイレの増設を進められるよう要望。



ICT機器

ICT機器を活用した更なる授業の充実と、小規模校同士の交流などに活用されることを要望。

消防団

消防団員が減少傾向にあり、今後の消防団の消火力強化を図るため、機動力のある小型動力ポンプ付き軽積載車の更なる配備を要望。



ふるさと納税

メディアに取り上げられるような話題性があり、魅力的な返礼品を開発するなど、他市町村との差別化を図りより一層、本市に注目を集め、寄附につながるよう要望。

部活動の地域移行

今後の部活動の在り方や地域受入れ体制の整備、経済的支援などについて総合的に検討されるよう要望。

図書館

新しい利用方法の検討などにより、利用者の増加につながる魅力ある図書館となるよう要望。

スポーツ少年団

児童数の減少により、既存のスポーツ少年団の活動が困難になっていくことから、活動が持続できるよう、関係団体同士の連携を図る新たな体制づくりを要望。

民生委員

災害時などの安否確認など活動内容が多岐にわたっている現状を踏まえ、社会福祉協議会が展開している福祉ネットワーク事業における福祉協力員など、地域を支える人材をさらに増やすような働きかけを要望。

高齢者等買物支援

利用者の多様なニーズを把握・分析し、地元商店街との連携を強化しながら、買物困難者にとってよりよいサービス提供が図られるよう要望。

新型コロナワクチン接種

円滑にワクチン接種を実施するため、医師会及び医療関係機関との連携を図り、引き続きワクチン接種体制の確保に努められるよう要望。



保育所運営

安心安全な保育所運営を要望するとともに、子育て支援対策は全国

的に加速化されていることから、市民の声を真摯に聴き、遊び場の提供など子育て環境の向上に取り組まれるよう要望。

衛生ステーション

市内の衛生ステーションの老朽化が進んでいる状況を踏まえ、修繕にかかる費用の実態を把握し、より活用しやすい補助金となるよう、補助額の見直しについて検討されるよう要望。

特産品開発事業

尾花沢スイカのブランド化推進、6次産業化による農家所得の向上につながる商品開発・販売促進に、より一層努められるよう要望。



徳良湖周辺整備

R3年度は、パンパトラックの設置により、より人が集まる空間となり、銀山温泉と並ぶ本市の観光拠点として重要な位置づけとなっている。今後とも魅力ある場所となるよう、徳良湖周辺整備マスタープランに基づき、計画的な整備推進が図られるよう要望。

尾花沢牛振興

コロナ禍にもかかわらず、取扱指定店が増加していることから、雪降り和牛の更なるブランド価値向上に繋げられるよう、消費宣伝活動の推進を強く要望。

企業立地促進

将来的な工業団地のあり方を十分に検討するとともに、市内事業所の事業継続と人材育成に対する支援を強化するなど、さらなる企業振興に努められるよう要望。

道路・橋梁定期点検

点検・診断の結果を踏まえ、市民の生活に影響が及ぶことのないよう、計画的に補修工事や橋の架け替え工事が行われるよう要望。

公園整備

修繕に合わせ防災用ベンチを導入するなど、公園に防災機能を持たせた多機能な公園整備について検討されるよう要望。

不良住宅除却促進事業

市内に空き家が目立ち、補助金の申請件数も年々増加傾向にあることから、適正な予算確保に努められると共、関係課と連携し、危険空家を増やさないような方策を検討されるよう要望。

国民健康保険

加入者が新型コロナウイルスに、生活を保障するための傷病手当金の制度について、市民へ更なる周知を図られるよう要望。

第2分科会

産業厚生

鈴木由美子 委員長
小関 英子 副委員長

パンプトラック好評 徳良湖賑わう

がんばれ 北村山高校!!



AI甲子園に 向けて

「やまがたAI部」は、山形県の高校生がAI技術を学ぶ場として2020年に始まったデジタル人材育成プロジェクトです。県内企業・教育機関・自治体が連携して取り組んでおり、現在は20以上の高校が、県内外を問わず参加しています。このプロジェクトについて聞いたときに、「AI技術を使って地域に貢献できないだろうか」と考えたのがやまがたAI部参加のきっかけでした。

現在は、2年次生3名で活動しており、尾花沢市の協力を得ながら、最先端技術について勉強しています。3名とも、本校の部活動に所属しながらAI部の活動に参加しており、忙しいながらも充実した毎日を送っています。

AI甲子園では、探究テーマと競技テーマで競いあいます。探究テーマは、各校独自で自由にテーマを設定することができます。競技テーマは、全校共通のテーマが設定され、どの程度精度を高められるかを競います。12月ごろに予定されている山形県予選を経て、3月に全国AI甲子園が行われる予定です。

本校の探究テーマは、英語学習を助けるAIの作成です。SDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」

を基本に、地域の英語力向上を目指していければと考えています。尾花沢市には、有名な銀山温泉があります。新型コロナウイルス感染症に対する規制も緩和されており、外国人観光客の増加も予想されます。観光産業の強化のために、英語は必要不可欠です。地域の英語力向上のためにも、自分で英語学習ができるAIを作成し、小学生から英語に親しむことができればと考えています。

AI甲子園に向けて、これまでオンライン講義やオンデマンド講義に参加してきました。初めて聞く用語ばかりで、とまどいながらも懸命に勉強しています。山形県予選を突破し、3月の本戦に出られるように頑張っていきたいと思ひます。初めてのことでわからないことも多いですが、自分たちがAI技術を使い、地域に対して貢献していきたいと思っています。これからも頑張りますので応援よろしくお願ひします。

山形県立北村山高等学校
AI部担当教諭 川越郁美



ゆくぞ! AI甲子園

請願2案件を審査

救急車が通れる市道に

令和4年請願第4号	件名	請願者	付託 常任委員会	審査の結果	紹介議員
	市道Ⅲ-287号線 道路改良に関する請願	寺内第三区長 落合博信 寺内第一区長 笥 益夫 寺内第二区長 溝越久雄	産業厚生 常任委員会	採 択	鈴木裕雅 鈴木 清 奥山 格 菅野喜昭
概 要					
<p>市道Ⅲ-287号線は、小型乗用車一台がやっと通れるくらいの狭隘な路線であり、救急車が進入できず人力で救急搬送したという事案が発生した。</p> <p>以上のことから、地域住民の生命と財産を守りつつ、安心して生活ができるよう、市道Ⅲ-287号線の日も早い道路改良整備を願うものである。</p>					



保育施設の再編計画を

令和4年請願第5号	件名	請願者	付託 常任委員会	審査の結果	紹介議員
	私立保育施設の 維持運営に関する請願	社会福祉法人 ひまわり愛育会 理事長 横澤 敏美 学法法人 尾花沢学園 理事長 千葉 亮子	産業厚生 常任委員会	採 択	鈴木裕雅 奥山 格 大類好彦
概 要					
<p>本市では出生数の急激な減少が続き、公立及び私立の保育施設の双方で、定員割れの状況が続いている。現在、市内私立保育施設については、各施設への入所人数が減ることで、支給される給付費も減り、運営は益々圧迫されているのが現状である。また、入所する子どもの数が減れば、職員の数を減らさざるを得ず、現在勤めている職員の解雇につながることも懸念される。</p> <p>以上のことから、これからの未来を担う子ども達のため、公立での担うべき役割、民間が担うべき役割を明確にし、民間の活力を大いに活用していただき、将来的にも私立保育施設が維持できるよう、公立及び私立の役割分担を踏まえた保育施設の再編計画の早急な検討を願うものである。</p>					

間口除雪をどのように充実させていくのか

市長…「地域づくり組合」設立もめざす

問 マルチワークを希望する若者や意欲溢れる高齢者による「地域づくり組合」を立ち上げ、間口除雪などを請け負う仕組みづくりとは何か。どう進めるのか。公約では対象者を限定していないので、市民に平等に与えられるサービスと理解するが、今後どのように充実させていくのか。

答 公約に掲げた「地域づくり組合」は総務省が進める「特定地域づくり事業協同組合制度」を想定し、他の人材確保事業との整合性を精査しながら設立を目指す。また市や地域、個人が思う間口除雪はそれぞれ違うと考えており、いずれかのニーズに答えられる姿を目指す。



鈴木由美子 議員

問 統合する小中学校は周辺への建設を推奨し、学校・図書館・体育施設・公園などが集約できるまちづくりを掲げている。建設検討委員会での候補地選定などの議論は今後必要となるのか。また尾花沢小学校の老朽化による建て替えでもあるため、避難所として適正なのか。廃校後の利活用や解体の議論も同時進行ですべきではないか。

答 学校建設検討委員会の中で検討していたが、その結果を受けて判断していきたい。尾花沢小学校についてはH22年に校舎と屋内体育館の耐震改修

学校再編と老朽化

問 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合のごみ処理施設、北村山公立病院の老朽化による建て替え、消防の指令センターの広域化が最重要課題であり、建設予定時期がR8年から12年に集中している。また一般財源からの繰入金が増加している尾花沢市中央診療所への、小児科医師の招聘は人材確保や財政的に可能なのか。

答 現在は健全化判断比率において「健全段階」にあるが、特別会計へ

財政計画

問 市長が考える「これからの観光」とは何か。

答 県内屈指の観光地である銀山温泉の観光客を地域消費喚起に結び付けて行くことが「これからの観光」と考える。銀山温泉を中核に徳良湖から芭蕉、清風歴史資料館、そば街道など市の中心部を回遊するルートの整備をする。

行政と市民の間で考えや受け取り方の隔たりがないように。



つばやき…

9月定例会 一般質問

どうする！ どうなる？ 尾花沢

9人の議員はこう質^ただ^だした



一般質問 1 日目



一般質問 2 日目

録画が見れます

○囲み数字が掲載

鈴木由美子	① 市長の公約	小関英子	① 公共施設の男子トイレにサンタリーボックス設置 ② 帯状疱疹の予防接種に助成 ③ 災害時の避難誘導体制 4 道路の維持点検・管理
伊藤浩	① 結城市長の選挙公約における取組課題 ② 水田活用直接支払い交付金制度の見直し	鈴木清	① 少子化と保育行政 2 小中学校統廃合による学園構想 3 中学部活の「地域移行」をどう考えるか 4 パレットスクエア
塩原未知子	① ゴミ焼却施設建設 ② 尾花沢ファン拡大 ③ 婚活支援 ④ 林業活性化	菅野修一	① 農業の振興政 ② 学校統合後、閉校される学校の利活用 ③ 徳良湖畔 花畑
星川薫	① 市長が目指す尾花沢のまちづくり ② 災害に対する補助金の創設	安井一義	1 高齢者対策の充実 ② デジタル担当部署の新設 ③ リサイクル率の現状と今後の対策 4 交通公園に替わる公園整備を
鈴木裕雅	① 危険家屋の取り扱い ② 森林の活用 ③ スイカ生産に関して今後考えている事は何か ④ ふるさと振興公社、及び農産加工センターの今後の展望 5 再エネ活用		

ゴミ処理施設更新は「投資」と捉え再検討を！

市長…ゼロカーボン宣言の当市らしく考えていく



しおばら みちこ 議員
塩原未知子

問 植物・牛糞・残飯などをエネルギーに変えるバイオマス発電や排熱利用の技術革新が目覚ましい。「[ミ]焼却発電」や廃棄物の焼却熱を利用した「温室」や「温水プール」など、捨てるモノから熱エネルギーを生む発想の転換こそ急務。ゴミ処理施設建設を再検討する考えはないか。

答 R8年完成予定のゴミ処理施設（尾花沢市・大石田町負担）は建設時に多額の費用負担が予想される。複合的に市民サービスとあわせて検討していく。最新の再生可能エネルギー関連の情報収集などにも努め、環境負荷の少ない計画にしていこう。

問 尾花沢ファン拡大

答 ①尾花沢産食材や加工品を推奨する全国各地の料理人と共に、市内生産の農産品、農産加工品の質のレベルをアップし尾花沢ファンの拡大を図ってはどうか。②農林、観光、社会教育、定住応援課を横断的にふるさと納税の企画としてはどうか。

答 ①協力いただける縁のある方々を「食と農の親善大使」に任命していく②返礼品は、尾花沢すいか、牛肉、米が全体の8割を占めるため、この尾花沢ブランドの底上げを図り、他の特産品へ波及させる流れを作り、尾花沢ファン拡大ができると考えている。

問 林業活性化

答 現在、森林所有者の意向調査を行っている。森林環境税を活用して経営可能なエリアを団地化し合う場として、人・農地プランの話し合いの準備を進めていく。この中で皆さんの意見を聞きながら、尾花沢市の現状を把握し、営農が継続できるように積極的に農家の声を国や県に届けていく。

問 見直し要件の具体的な緩和策を関係機関に提示してはどうか。内容として「復田が困難な圃場については、畦畔と水路が確保されている事を交付金の支払い要件とする」など、本市の経営実態に合わせた提言をすべきではないか。

答 今回の交付金の見直しに対する農家の皆さんの動揺は大きい。各地域や団体から交付金制度の見直し内容の要件緩和を求



銀山温泉で振舞われている酒粕を使ったお料理

問 婚活支援LaLaネット

答 現在LaLaネット登録者数、イベント参加者とも女性は少ない。県の婚活サポートセンターではマッチングアプリ活用を開始しているようだ。連携してデジタル化を進めたい。今後SNSなどを活用し、地元と連携した企画なども発信していきたい。

雪と牛ふん、ゴミ(廃棄物)にしない。知恵と工夫で宝の地域資源へ



つぶやき…

本市の転作圃場に合った政策提言を!!

市長…尾花沢市の課題を取りまとめ、県に提出した



いとう ひろし 議員
伊藤浩

問 市長の選挙公約の課題で、「国や県との強い・太いパイプを通して地域経済の活性化と市民生活の向上を図る」とされているが、具体的に、どんな取り組みをどう展開させるのか。

答 財源の7割が依存財源となっており、本市にとって、国や県からの支援は必要不可欠である。私自身がこれまでに担ってきた仕事の中で、色々な方々と信頼関係を築いてきたと自負している。その中で学んできた事を活かし、国や県と情報を共有しながら、連携した市政を進めていく考えである。

問 水田活用直接支払い交付金制度の見直し

答 これまでに国の政策に協力してきた結果が現状である。尾花沢市の転作圃場の現状をより明確にするために、見直し案に対する農家の考えや、転作水田の現状調査を市が独自に行うべきと考えるがどうか。

答 これまでに、現在通案については、新型コロナウイルス感染症が終息し、米価が安定する時期まで延長して欲しい旨の要望書を提出している。今後も見直しに対する農家の皆さんの考えを聞いたり、将来の地域農業の在り方などを検討

問 見直し要件の具体的な緩和策を関係機関に提示してはどうか。内容として「復田が困難な圃場については、畦畔と水路が確保されている事を交付金の支払い要件とする」など、本市の経営実態に合わせた提言をすべきではないか。

答 今回の交付金の見直しに対する農家の皆さんの動揺は大きい。各地域や団体から交付金制度の見直し内容の要件緩和を求



荒廃した圃場

尾花沢の現状がどうなっているのかこれらの課題の答えは全て現場にある。



つぶやき…

空き家に対する新たな対策はあるか

市長…所有者との交渉、行政代執行を検討する



すげき ひろまさ
鈴木 裕雅 議員

森林の活用

問 森林資源を活用するためには新たな路網整備や既存の路網の再整備

答 森林資源を活用するためには新たな路網整備や既存の路網の再整備が

問 人口の流出と豪雪に伴い、空き家が危険家屋へと変容していく割合が増加している事から、危険家屋の取り扱いについて「不良住宅除却促進事業」以外に新市長に何か考えはあるか。

答 「空き家を生じさせない」「危険家屋を発生させない」という2つの課題を明確にして取り組んでいく。また、事業の対象とならない空き家についても、新たな補助制度の創設を検討していく。

スイカ生産

問 スイカ栽培では新規就農者の確保に努めてはいるものの、耕作面積は減少傾向にある。今後考えていることは何か。

答 目指すべき農業形態は点在している圃場の団地化であり、共同作業や共同機械利用など、作業効率の向上やコスト削減が

株ふるさと振興公社

問 株式会社ふるさと振興公社の今後の展開はどうか。

答 抜本的な経営改善までには至っていないが、経営改善計画の策定や趣向を凝らした企画の展開、若手社員が中心となって作成している「こうしやかわら版」などに取り組んでいる。第三セクターの経営は、地方公共団体から独立した事業主体として、自らの判断と責任に基づいて経営す



ることが原則だが、安定的な赤字経営ができるように引き続き後押ししていく。

新たな考え、解決策を
新市長には期待する



つぶやき…

市長が目指す尾花沢の街づくりとは

市長…活力あふれる尾花沢市を創る



ほしかわ かおる
星川 薫 議員

尾花沢市が直面する課題

問 小学校統合により廃校となる5校の跡地利用についてどうすすめるのか。

答 今年度から精力的に地域に出向き市民の皆様と膝を交えながら話し合っていく。

問 パレットスクエアは当面現状のまま利用すると公約しているが。

答 当面、市で借りて維持管理し活用するにしても、その後の解体は所有者で行ってもらえないかと考えている。期限もあるので、精一杯相手方との交渉などを図り議会にも報告する。

政策の三本柱とは

答 一つ目の柱は「みんなが安心して楽しく暮らせる街づくり」。街づくりの要は地域づくりであり、各地区公民館の機能を充実させることにより、市民が集う拠点として整備していく。

二つ目の柱は「若者が住み続けられる未来へ向けての街づくり」。子育て日本一のみちを目指し、子育て世代が安心できる育児環境と、教育サービスの充実を図っていく。

三つ目の柱は「誰もが魅力を感じる尾花沢ブランドの確立に向けて」。本市には、伝統工芸品である上の畑焼や、ガラス工芸、市内

固い約束とは

答 市長報酬の3割削減ですが、少しでも問口除雪の一助になればと考えている。

企業が持つ世界に誇れる物づくりがあり、これからも継続して支援していく。

災害に対する補助金の創設

問 近年、局地的な豪雨が多発しており、2年に1回程度被害が出ている。大事な市民の生活を守ることが市の役割と考えることから、大雨などによる宅地周りの法面が崩落した場合にも、修復にかかる費



助成してくれると助かるなあ。

答 近年の異常気象により家屋周辺の法面崩落の発災も確認されている。そのため、市民生活の安全確保の観点から、家屋周辺で発生した災害に対しても活用できる補助制度の創設が必要と考える。

市民にやさしい
市政を！



つぶやき…

おもだか保育園をなくしていく考えか

市長…「特定保育＋子育て支援センター」の方針だ



すぎき きよし 鈴木 清 議員

少子化と保育行政

問 本市の保育所別入所児童数の推移と推計(社人研資料)は表の通りだが、以下質問したい。①「本町は私立2園」を継承する考えか②私立保育園の経営を圧迫している原因は何か③おもだか保育園保護者より「存続してほしい意見の集約」が提出されているがどう考えるか。

答 ①保育所の再編は、「尾花沢市保育施設未来予想図検討委員会」の提言を重く受け止め、通常保育は私立保育園が、特定保育は公立保育園が担う方針だ。②出生数の激減による園児数の減少と捉えている。③「意見の集約」は「存続してほしい」ではなく「子

どもを安心して預けられるよう、保育サービスの質を確保してほしい」というものと捉えている。

問 ④来年度以降、本町の園児募集は民間2園に集約し、おもだか保育園は募集しないで、特定保育と子育て支援センターに役割を明確化していくと方針にあるが、役割分担の考えが誤っていないか。障がい児保育・医療的ケア児の保育を受け入れるためにも、公立保育園の再編成のためにも、公立保育園の要としておもだか保育園の存続は必要ではないか。

⑤少子化で民間の保育園が中規模(50人程度)となっても経営して行けるよう支援を考えて行くべきではないか。

答 ④厚生労働省による「地域における保育所・保育士等の在り方に関する検討会」のとりまとめによれば、今後の課題は、良質な保育を提供し続けることであり、特に人口減少地域においては、保育所の役割分担を明確化する取組みが推進されている。⑤国・県への子ども一人当たりの公定価格の引き上げを要望している。冷暖房費・除雪費・施設修繕費も支援すべきと考えている。

問 本年は、「第2期子ども・子育て支援事業計画」の中間点(見直し)であるため市民の声を反映すべきでないか。

答 本町以外の公立保育園としても、地域の保育園としての役割や集団

子ども人口実績見込に基づく園児数見込

区分	R2	R3	R7	R12	R17	R22
おもだか保育園	111	95	74	54	40	29
ひまわり保育園	86	72	57	52	30	22
尾花沢幼稚園	101	95	74	54	40	29
本町地区計	298	262	205	150	110	80
よつば保育園	73	71	62	45	34	27
さくら保育園	20	20	15	11	8	7
ときわ保育園	26	21	15	11	8	7
玉野保育園	43	39	18	13	10	9
本町地区外計	162	151	110	80	60	50
計	460	413	315	230	170	130

年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
出生数(人)	110	106	103	98	99	77	65	69	43	55

出生数を増やすことが急務。次に将来を見通した計画が必要だ。



つぶやき…

男子トイレにサニタリーボックスの設置を

市長…必要な方が安心して利用できる環境を整える



こせき えいこ 小関 英子 議員

問 前立腺がん検診者と手術をされた人数の推移はどうか。

答 検診受診者はH29年528名、H30年550名、R元年808名、R2年535名、R3年482名で、13名の方に前立腺がんが発見されて手術された方が6名。国民健康保険及び後期高齢者医療保険で16名が手術をしている。社会保険利用者を含めるとこれ以上に治療している方は多いと推測される。

問 前立腺がんを手術すると、排尿時に支障をきたす場合もあり、尿とりパッドなどを使用している。観光客も多い本市の公共施設で、男子トイレのサニタリーボックスの設置状況はどうか。また、サニタ



サニタリーボックス

リーボックス設置の周知、掲示はどう行なわれているか。

答 市内公共施設44ヶ所で3施設に設置されているが、サニタリーボックス設置の周知、掲示はしていない。今後、必要な方が安心して利用できる環境を整えていく。

災害時の避難誘導

問 個別避難計画の作成とマイタイムラインの作成の進捗状況はどうか。

答 個別避難計画は、未作成であるが、医療

問 帯状疱疹は、初期症状に気付きにくく発症すると強い痛みを伴う。予防接種促進のために助成をする考えはあるか。

答 成人向けの帯状疱疹ワクチンは任意接種とされ、健康障害が生じた際に健康被害救済制度が適用にならない。定期接種化の際は市医師会と連携し対応する。

や福祉の技術的な知見を持つ福祉専門職や、地域の実情に精通する区長や民生委員と連携し、順次計画を作成する。マイタイムラインは個々の防災意識を高められるようにワークショップを通じて、住民同士の意見交換を行い、自助から共助につなげていく。マイタイムライン作成のためのガイドブックを作成し、リーダー育成を図る。リーダーから地域へ、そして家庭へとつなげていくことで、防災力の向上につなげていきたい。

今の安心と未来の安心どちらも大切



つぶやき…

デジタル活用と3R推進を

市長…スマート自治体推進プロジェクトを発足対応中



やすい かずよし 議員

問 デジタル担当部署の新設を

答 トータルでのシステム構築が必要であり総括できる部署を設ける必要がある。通常業務を新しいシステムに構築を進める場合、既存の方法にとらわれがちになり、新しいものを生み出せない。精通した部署を設けることで日常作業に支障なく移行できるのでは。

問 R2年12月に各課代表職員で構成する「スマート自治体推進プロジェクト」を発足させ分野を横断して推進している。R3年9月より「スマート自治体推進アドバイザー」を配置し外部人材を活用している。本市にあったデジ

問 リサイクル率の現状と今後の対策

答 「ごみを出さないライフスタイルの推進」と、「ごみの分別強化とリ

タル化とデジタル技術を活用した地域課題の解決を目指す。

問 環境基本計画が策定され、施策の柱の1つに「ごみの削減と3Rの推進による循環型社会構築とあり、プラスチックごみの分別やリサイクルに向けた取り組みと市民への周知を行います。」とあるが、リサイクルへの取り組みはどのように進めるのか。現状サイクル率は12%と決して高くない。改善の余地あるのではないか。

答 「ごみを出さないライフスタイルの推進と、「ごみの分別強化とリ



サイクルの推進」を目標にR13年度の目標値を16%に設定している。現在の「ごみ処理施設ではプラスチックごみのリサイクルには対応していない。自主回収や店頭回収に市民が協力することにより資源化が図られている。プラスチックについて

は、プラスチック資源循環促進法」が本年4月に施工され、新ごみ処理施設稼働に合わせ分別の見直しのための住民説明会を開催しながら、適正に分別し排出するようごみ分別効果と資源化率の向上を推進していく。

みんながデジタルに慣れ、活用できるようになって欲しい



つぶやき…

すいかの病気防除指導の強化を

市長…すいか栽培だよりを配布し連日現地指導



すがの しゅういち 議員

問 異常な気象と目された時期に、防除の呼びかけ、支援などの対策を講ずるべき。

答 関係機関と協議し、支援策を検討する。防除動噴などの貸し出し制度を考えてはどうか。

問 以前、関係機関と検討したが、防除作業が重なるため、実現に至っていない。「儲かる農業支援事業」で手厚くサポートしていきたい。

問 荒廃農地も水田として固定資産税を納付している。所有者は、荒廃農地で良いとは思っていない

問 後世へ引き継がれる優良な農地へ改良する農地整備事業へと誘導するのにも市の農地改革と考えるがいか

答 農地整備事業は農作業の効率化や経費節減、農地の集積・集約化が見込まれ、耕作放棄地の解消にも有効な手段であると考えられる。本年5月に農業基盤強化促進法の一部が改正され、人・農地プランを更に強化する地域計画が策定され、農耕区域と保全区域を明確にして適正な農地管理がなされるよう対応していく。

問 閉校学校の利活用

答 R9年の統合小学校を閉校するまで方向を定めるとしている。統合準備と同時進行の公約を評価するが、どのような手順で進めるのか。市民、市内事業者から相談があればどう対応していくのか。

問 利活用を進めるには、「行政上の利用」、「地域での利用」、「民間企業の活用」の順で検討される。活用意向の市民団体や企業に対しては、地域に足を運び、地域や地域産業の振興に繋げることはできないか、膝を交えて話し合いたい。

問 徳良湖畔花畑

答 花畑の造成計画、ガーデニングなど、どう進められているのか。

問 徳良湖マスタープランに基づき、今年度の整備内容は、整地と土質改良、駐車場の整備を実施した。次年度本格的植栽に向け、造園業者の意見をもらい、花の選定、維持管理方法、花畑に関わる地域おこし協力隊員の確保に努めたい。体験参加型観光メニューやオーナー制度などの提案を研究していきたい。

すいか栽培に取り組んだ就農間もない担い手の意欲減退を招かぬように



つぶやき…